

小さな変化を見逃さず

7年生として最後の定期テストが終わりました。残り1か月を過ごせば年度が変わり、8年生になります。私はこの1か月の過ごし方がとても大事だと思います。

入学以来、日に日に変化する状況の中、オンライン授業や分散登校など、状況に対応しながら、7年生はよく頑張ってきたと思います。どんな状況にあっても動じず、活動の目的を忘れない姿勢は素晴らしく、強さを感じます。しかし、それが長く続き、最近は知らず知らずのうちに疲れてしまっている人も感じるように感じています。コロナウイルスの影響を受け続けたここ数年は、これまでに誰も経験したことのないような日々が続いていて、それは私たちの心に大きな負担となっています。なんとなく過ごしているような日常の中で、私たちは自分や自分の大切な人の、命と健康に関わる重要な決断を迫られているようなものだと私は思います。言葉に出さないけれどそういう不安を心の奥底にもっている人も多いのではないのでしょうか。そのようなわだかまりがあると、授業や行事など、当たり前のように行っていたことにも力が入りにくくなってしまいます。

残り少ない7年生としての生活を充実させることは、このような状況にあるからこそ大切なことだと思います。春休みを経て、8年生になればまた新たにやるべきことが増え、そこにエネルギーを注ぐことになるでしょう。良いスタートを切るためにも、この一年の締めくくりの日々を大切にしてほしいとです。

大事なのは、一日一日を大切に過ごすことです。保護者の方と相談し、自分の意思で行動しましょう。登校し、いつものリズムで生活するという選択は主体的な判断です。一方で、体調が悪かったり、感染の不安があったりして休む、オンラインを選択するというのも大事な決断です。「なんとなく」判断を下さず、よく考えて決めてください。また、学校に来たい、勉強したいというエネルギーがわからないなど悩みがあれば、相談してほしいです。

オンラインでの学習が日々進化し、7年生も中学生として成長してきて、学校生活が滞りなく進むようになってきたことは嬉しいことですが、一方で見えにくくなった部分もあると感じています。年度の終わりまで、前向きに過ごせるよう、ご家庭と連携し、7年生の成長を支援していきたいと思います。ご家庭で気になる変化などがありましたら、お知らせください。今後とも引き続きよろしくお願いいたします。



保護者会について

2月28日(月)の保護者会は、保護者会資料をご用意のうえ、送信したURLよりお入りください。また、保護者会終了後にはアンケートの配信を予定しています。そちらへのご回答もいただければと思います。保護者会にご参加いただけなかった方もご自由にご意見をお寄せください。よろしくお願いいたします。

学年主任 渡辺菜津子

